



ゴロスケ報々

森のどんぐりスポット



●横浜自然観察の森ボランティアまつり●

友の会行事のお知らせ

日時 2014年10月26日(日) 10:00~13:40 (受付9:45~)
場所 横浜自然観察の森センター前集合

横浜自然観察の森友の会の活動の紹介と、実際の体験をしていただきます。
主な内容は焼き芋づくり、絵本の読み聞かせ、自然ガイドツアー、バードウォッチング体験
コースター作り、野鳥の声の解説、自然と遊ぼう、森に住む動物たち、などです。

申し込み 行事名(ボランティアまつり)参加者全員の氏名・年齢、代表者の連絡先・電話番号を記入の上 E-mail (kansatsunomori@gmail.com) または Fax (045-894-8892) でお申し込みください。

小学生までのお子様は保護者同伴でご参加ください。
定員30名(先着順)
会員の方も、ぜひご参加ください。

友の会は、横浜自然観察の森を中心として、身近な自然とふれあい、自然を愛し、自然に学び、自然を守り、育て、自然を愛する人々を育てようということを目的としています。

事務局からのお知らせ

●9月定例会報告●

日時 2014. 9. 21 (日) 13:00~15:00

出席者 山口、片岡、村松 (議長)、大浦、青木、関根 (書記)、吉田、落合
池田、井川、篠原、中里、古南R

議事

1. 友の会の行事報告、プロジェクト報告をしました。年間計画通りの行事を実施しました。
2. 友の会の行事予定を確認しました。
3. ごろすけ館の利用予定を確認しました。
4. 事務局より
 - ・10月26日の「森のボランティアまつり」の内容、役割を決めました。
※畑のサツマイモのほとんどを動物に食べられてしまいました。畑の収穫にかわり、当日は焼き芋をやる予定です。
 - ・望年会の要項を検討しました。
※2014. 12. 23 (火・祝) 9時より。ごみハイキング、餅つき、豚汁作りをやり
ます。
 - ・「金沢区民まつり イキイキフェスタ」への参加を決めました。
※2014. 10. 18 (土) 10時~ 海の公園
 - ・その他
ごろすけ館の湿気によるカビがひどいようです。センターでも対策を検討してもらいます。
栄区、金沢区の区民活動センターに友の会として登録しました。

次回定例会は 11月16日 (日) 13:00~ センター研修室
定例会は会員の皆様どなたでも参加できます。

定例行事の報告

●自然と遊ぼう●

8月23日 (土) 「自然と遊ぼう」

テーマは「セミのぬけがらさがし」です。

でも天気予報が外れて雨が降り出し、、雷は鳴り続けるし、木も草もびしょ濡れ。
とても外へは出られません。

ちょうど、前の日曜日「森のボランティア体験」の皆さんが集めて調べたぬけがらがありましたので。
ごろすけ館の中で「ぬけがら観察」をすることにしました。
形や色つや、触覚の長さをみて、見分け方を体験しました。

調べたぬけがらは「アブラゼミ」「ミンミンゼミ」「ツクツクボウシ」「ニイニイゼミ」でした。
「ヒグラシ」「クマゼミ」は見つかりませんでした。

●森の作業体験 報告とお知らせ●

7月26日 間伐体験会を行いました。

4家族14人の一般参加がありました。子供さんは中学生まででした。

手鋸による木の伐採は初めての方ばかりで、はじめはぎこちなくなかなか切れなかったが、そのうちうまくなりました。伐採後は屋外でのみそ汁付昼食、火起こし、コースターづくりを楽しみました。

11月22日 森の作業体験の案内

秋の一日、草刈を体験します。草刈は森の木の生育にとって大切な作業です。

草刈のあと、森で焼いた炭でサンマを焼きみんなで食べようと計画しております。

ぜひおいでください。

担当：ZFC

●森の絵本を作ろう 報告●

8月27日（水）

小雨模様の空の下、2家族7名の参加がありました。

始まりまで絵本をみてもらい、読み聞かせをしました。

そして、いよいよ元気よく外へ出て生態園を歩きました。

暗い林から明るい林へ空を見上げ足元の落ち葉を踏みしめ、葉っぱの赤ちゃんや木々をさわり、雨のしずくを発見したり、昆虫に出会ったりしました。

センターに戻り、生態園で見たもの感じたものやセンターに展示しているものなどで好きなものを絵に描いてもらいました。

それから製本の作業をして出来上がった絵本を一人ひとり発表しました。

一家族は自然派、もう一家族は生きもの派というすてきな森の絵本が7冊できました。

子供たちの自然や生きものをとらえる目や製本の説明を真剣に聞く姿に感動しました。

このイベントのために協力して頂きましたみな様ありがとうございました。

森の絵本づくりの会 しかま

●ミズキの池ハイド前の環境整備をしよう 報告●

ミズキの池ハイド前の環境整備を行いました

1. 日時 平成26年9月7日（日） 9時～10時

2. 参加者 スタッフ4名 会員参加者0名

今年もカワセミの幼鳥が確認されているミズキの池で、ハイド前の草刈りを実施しました。生憎の小雨模様の天候でしたが、参加したKFCメンバー4名は、鳥見への誘惑に心惑わされる事も無く、応援のレンジャー2名と作業に集中でき、かえって短時間で作業を完了できました。視界が開けたハイドを皆さん是非訪れてみて下さい。

カワセミファンクラブ（KFC） 大浦

友の会行事のお知らせ

●望年会●

12月23日（火・祝） 9：00～14：00 雨天決行

会員対象の行事です。

例年のようにごみ拾いハイキング、餅つき、豚汁づくり、焼き芋を楽しみながら

会員相互の親睦を深めたいと思います。

持ち物：（必要なら）昼食、飲み物、お椀、はし、軍手、ごみ袋

※つきたてのお餅、豚汁、焼き芋をみんなで食べますので、昼食は考えてお持ちください。

自然と遊ぼう

日本自然保護協会機関誌『自然保護9・10月号』が先日郵送されてきました。本誌「読者の広場 Nature Navi」欄には、予定通り、我々の「自然と遊ぼう」の活動を知らせる案内記事（9月：初秋のバッタ飛びくらべ、10月：秋の自然と遊ぼう）が依頼原稿通り掲載されていました。我々の案内の後続記事は、「2014年度いつでも、どこでも身近な自然案内人講座 2日コース」、「横浜自然観察の森友の会」と記された、講習会への募集記事でした。

「自然と遊ぼう」は5名が登録ですが、実動は4名という小さなグループです。グループメンバーは3・4期生で構成されています。自然案内人の講習会は、小生が受講当時は4回連続受講可能な人という条件で、講師は日本自然保護協会の安江京子さんという自然観察指導員の方でした。応募後レンジャーから言い渡されたことは「講座はあくまでも初級のしかも入り口で、講座終了後引き続きグループで自習を週末に連続4回してほしい」という条件を今永正文レンジャーさんから告げられました。その条件で毎週土曜日に約十数名が自習しました。「自然と遊ぼう」が発足当時のセンター長は市職員の方でした。チーフ・レンジャーは大屋さんでした。

受講生の中に千葉県から通っていた人がいました。JR洋光台駅から運賃の関係で約90分を歩いて来ていたとのこと。勿論講座終了後の自習の期間も休まず参加していました。

余談ですが、後年千葉県で自然保護指導員の講習会の際、その講師の中に「横浜観察の森」自然案内人講座で受講した人が居たとのことの様でした。

今年の8月17日「森を守るボランティア体験」は、大人11名、中学生1名、子供1名（その中には3・4歳と推定できる子が複数人）という多勢の方々が集合しました。参加者顔ぶれを見て、無理かなと見ていましたが、一応予定の線という事で、村松さんが「セミの抜け殻探しは子供さん達とは別行動」と説明をしたところ、大人たちから動揺が起きました。急遽スタッフ・メンバーで打合せし、親子同一行動としましたが、子持ちで参加された方達にはボランティア活動は念頭になく、夏休みを子供と一緒に「セミの抜け殻探し」と、安易に申し込んだと思います。プログラムが終了後、事前に伝えてあった『ゴロスケ報々』の発送の手伝いをお願いすると、一組の親子を除いて全員帰りました・・・。

●はじめてのバードウォッチング●

バードウォッチング初心者を対象にした観察会です。バードウォッチングの基礎知識講座から、野外での観察を行います。

日 時 12月6日(土) 9:00～ 雨天決行
集 合 観察センター前
対 象 小学校4年生以上～大人 30名(申し込み多数の場合は抽選)
持ち物 昼食、飲み物、あれば双眼鏡、図鑑
※双眼鏡、図鑑の貸し出しがあります。
申込み ①イベント名、日時 ②参加者の氏名、年齢 ③電話番号
④Eメールアドレス(またはFAX番号)を書いて
EメールまたはFAXでお申し込みください。(11月29日締切)
Eメール kansatsunomori@gmail.com
FAX 045-894-8892(観察センター)

担当 横浜自然観察の森友の会 鳥のくらし発見隊

●2014年度「いつでも、どこでも、身近な自然の案内人講座」●

身近な自然の素材を使って生きもののくらしやそのつながりを伝えるインタープリテーションとプログラムの作り方を、実践を通して体験的に学ぶ二日間のコースです。

横浜自然観察の森でガイドウォークを行っている「森の案内人・ハンミョウの会」のボランティアたちが、そのノウハウや秘密を惜しみなくお伝えします。

期日： 2014年11月2日(日)・3日(月:祝) 9時30分～16時(二日間コース)

場所： 横浜自然観察の森・観察センター研修室およびフィールド
<http://park15.wakwak.com/~yokohama/>

内容：

- (一日目) 自然のメッセージを受け取る多様な視点に気づこう
- (二日目) 自然のメッセージをわかりやすく伝えてみよう

定員： 20名程度(先着順)

参加費： 1000円/人・二日間(横浜自然観察の森友の会会員は500円)

申込締切：10月25日(土)

問い合わせ、申し込み：

電子メール charlieonearth@c3-net.ne.jp

氏名、〒住所、緊急連絡電話、メールアドレス(携帯も可)、受講動機

担当：森の案内人・ハンミョウの会

<保安全管理計画のフォローアップ>報告

保安全管理の検討会第4回 10月5日(土) 13:00~15:40

○出席者(13人) 友の会 上原明子さん・落合道夫さん・関根和彦さん・大越哲朗さん・篠原由紀子さん・橋本雅夫さん・藤原功さん・村松古明さん・山路智恵子さん 横浜市みどりアップ推進課 大浦康史さん・井上雅人さん
レンジャー 古南幸弘・赤星稔



○内容 桜林の草本層の変化を記録するための植生調査を行いました。5m 四方の調査区を2ヶ所に設置し、その中の草本の種類と、おおまかな面積の割合を記録しました。

クツワムシの調査(8/15、16、24、27、9/6、15)

園内の林縁の状況をモニターするために、クツワムシの生息している場所を、夜間に鳴き声から調べました。ボランティアとして関根和彦さん、志釜じゅんこうさんご夫妻にご参加いただき、また勉強会講師の清川東大大学院生の清川紘樹さんも来てくださいました。ありがとうございました。

生息が多く見られたのは昨年同様、桜林~タンポポの道⑥付近、モンキチョウの広場、ごろすけ館前、ウグイスの草地でした。コナラの道とミズキの道の分岐点、関係者用駐車場付近、畑などでも新たに少数が見つかりました。8月24日に26頭以上、9月6日には31頭以上を数えました。

今後の予定 ★保安全管理の検討会★ 第5回 12月13日(土) 13:00~15:00

★桜林でこの冬伐採する栽培種・外来種(ソメイヨシノ、シラカシ等)の伐採計画の確認を行います。また雑木林管理ゾーンの4、7、9区の管理計画を引き続き検討します。

★資料の準備のため、できるだけ前日までに古南か赤星にご連絡ください。ただし当日参加OKです。

ボランティアさん

8/10 ~ 10/12

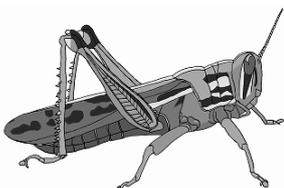
ありがとう

- 8/17 「自然と遊ぼう」の皆さん: 森をまもるボランティア体験に横浜市大実習生(島田綾子さん)受入れ
- 8/24 関根和彦さん: クツワムシ調査参加
- 9/3 雑木林ファンクラブの皆さん: 薪ストーブ用薪作り
- 9/6 志釜じゅんこうさん: クツワムシ調査参加
- 9/7 カワセミファンクラブの皆さん: ミズキの池ハイド前の草刈
- 9/20 漆原弘光さん・村松古明さん: 「草地のバッタパトロール隊」のサポート。10/11も
- 9/21 井川喜久江さん: 図書寄贈
- 9/26 事務局内グループ「野草の調査と保護」の皆さん: 桜林植生調査の下見協力
- 10/5 保安全管理の検討会にご出席いただいた皆さん: 桜林の植生調査
- 10/8 雑木林ファンクラブの皆さん: 輪投げ制作
- 8/10~10/12 カワセミファンクラブの皆さん: 展示用野鳥・昆虫写真、自然情報のご提供
- 8/10~10/12 事務局内グループ「野草の調査と保護」の皆さん: 開花情報のご提供



異動のご挨拶(齋藤レンジャー)

このたび10月いっぱいまで退職させていただくことになりました。今まで2年半、友の会の皆様には優しく楽しく接していただいただけでなく、時には厳しいご意見を頂戴したことで、随分と成長することができたと思います。また、社会の厳しさも知ることができました。皆様にはお礼を言っても言い尽くせないほど本当にお世話になりました。この先は沖縄本島北部に移住し、学生時代に行っていたカラスの研究を続けたいと考えています。そのうちまた元気な皆様にお会いできる日を楽しみにしております。 齋藤仁志



横浜自然観察の森 自然観察センター (月曜休館・祝日の場合はその翌日)

〒247-0013 横浜市栄区上郷町 1562-1

TEL:045-894-7474/FAX:045-894-8892 E-mail:yokohama-nc@wbsj.org

<http://www.wbsj.org/sanctuary/yokohama/>

イラスト 大久保香苗(タイトル)・黒川マリア・瀧本宏昭・齋藤仁志

行事スケジュール 10月～12月

■：センター行事
●：友の会行事
★：共催行事

●季節行事●

※1、3、5ページに詳細があります

- ボランティアまつり 10/26(日)
- いつでも、どこでも、身近な自然の案内人講座 11/2(日) & 3(月:祝) 要申込
- 森の作業体験(草刈) 11/22(土)
- はじめてのバードウォッチング 12/6(土) 要申込
- 望年会 12/23(火・祝)

●センター主催行事●

■【生きもの講演会・自然観察の森のアライグマ生態系防除講習会】

日時：11/1(土) 10:00～15:30

対象：中学生以上 40名 申込締切：10/24

■【親子でバードウォッチング～秋の色々見つけよう!～】

日時：11/30(日) 10:00～12:30

対象：4歳～中学生とその保護者 40名

申込締切：11/16

■【林の鳥の楽パトロール隊～調査編～】

日時：12/14(日) 10:00～15:00(雨天時は12/21)

※連続講座です。実践編は1/17(土)

対象：小学生とその保護者 40名まで 申込締切：11/30

○申込はイベント名、全員の氏名、(お子様の年齢)、電話番号、返信先を書いて Eメール、FAX、往復はがきで

☆ボランティアさん募集!ご興味のある方はレンジャーまで

●定例行事●

★森を守るボランティア体験 偶数月第3日曜

～友の会の活動内容紹介とルールを～

草刈りを体験しよう 12/21(日)

9:30～14:00 雨天決行

受付：直接、自然観察センターの研修室へ

対象：どなたでも ※小学生以下は保護者同伴

*会員の方は、ぜひ一度は参加して下さい。

●定例行事●

●季節の森を歩こう(園内の自然案内)

～季節の変化や生き物のつながりを楽しみながら～

11/2(日)・12/7(日)

1回目 11:00～ 2回目 13:00～

受付：30分前から 自然観察センター前にて

対象：どなたでも

担当：森の案内人・ハンミョウの会 毎月第1日曜

●定点カメラで動物調査

11/8(土)

5～10月 9:30～ 現地調査：会員対象

6～11月 11:00～ 写真チェック：どなたでも参加できます

持ち物：汚れても良い、白っぽい服、動きやすい靴で。タオル、水筒持参。

活動日：5～11月の毎月第2土曜日の午前中

●写真展「森の動物たち」

10/19(日)～11/8(土) @ゴロスケ館

担当：事務局内グループ・定点カメラで動物調査

●みんなでバードウォッチング(野鳥観察)

～のんびり楽しむバードウォッチング～

11/9(日)・12/14(日)

9:00～13:00 雨天中止

受付：自然観察センター前にて 対象：どなたでも

担当：鳥のくらし発見隊 毎月第2日曜

●森の絵本を楽しもう

～簡単ミニ絵本づくりと読み聞かせ～

11/19(水)・12/17(水)

10:00～12:00 絵本製作

受付：ボランティアルーム 対象：どなたでも

担当：森の絵本づくりの会 毎月第3水曜

●畑と作物をつくろう

～生き物にあふれた畑を目指して～

11/15(土)・12/20(土)

10:00～12:00 雨天中止

受付：自然観察センター前にて 対象：どなたでも

担当：畑プロジェクト 8月を除く毎第3土曜

●自然と遊ぼう(園内の自然案内)

～ゲーム感覚で、あそびながら自然とふれあい～

10/25(土)・11/22(土)・12/13(土)

1回目 13:00～ 2回目 14:00～

受付：30分前から 自然観察センター前にて

対象：子どもから大人までどなたでも

担当：自然と遊ぼう 毎月第4土曜

発行日 2014年10月19日

発行 〒247-0013

横浜市栄区上郷町 1562-1

横浜自然観察の森友の会

電話 045-894-7474 FAX 045-894-8892

郵便振替 00240-1-59172

年会費 大人 2000円 小中学生 600円

http://www.geocities.jp/yns_tomo/

E-mail: yns_jimu@yahoo.co.jp

この会報は、友の会ボランティアによって作られています。
全頁無断転載を禁じます。